

# Q.O.O Blue Edition 取扱説明

この度は Ovaltone の製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。  
製品を快適にお使い頂く為に、この取扱説明書を良くお読み下さい。

## 使用上の注意点(重要!)

※本機の電源には安定化済み AC アダプタ(DC9V、センターマイナス) あるいは 9V 乾電池を使用してください。非安定化アダプタなどを使用するとノイズや故障の原因になる場合があります。

※使用、保存される場所は高温、多湿、ほこり、水を避けて下さい。故障、火災、感電の原因になる場合があります。

※製品を分解、改造しないで下さい。火災、感電の原因になる場合があります。また、音質や音色が損なわれる可能性があります。

※AC アダプターを使用される際は、次の事柄に注意してください。火災、感電の原因になる場合があります。

- ・指定の規格(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)に合ったものをご使用下さい。
- ・AC アダプタの放熱に十分注意して下さい。
- ・濡れた手で抜き差ししないで下さい。
- ・コンセントから抜くときはコード部を引っ張らず、本体を持って抜いて下さい。
- ・長期間使用しないときは AC アダプターを抜いて置いて下さい。
- ・コンセントの指し口に、ほこりを溜めないで下さい。

※分岐式の電源供給器 (パワーサプライ) を使用される際は、次の事柄に注意してください。故障の原因になる場合があります

- ・使用するエフェクターの消費電流の合計が、電源供給器(パワーサプライ)の供給可能な消費電流量を上回らないようにして下さい。消費電流に余裕のあるものをお使い下さい。
- ・センターマイナスのものをお使い下さい。
- ・電源供給器(パワーサプライ)がオンの状態で、既に1つ以上のエフェクターに接続されている場合、パワーサプライケーブルのプラグの外側の金属部分をエフェクターの金属ケース(外装)に接触させないで下さい。一度電源供給器(パワーサプライ)をオフにしてから接続して下さい。

※使用しない時は INPUT ジャックからプラグを抜いて下さい。電池の消耗を抑える事が出来ます。  
また、長期間使用しない場合は液漏れを防ぐ為、電池を抜いて下さい。

※電池のプラスとマイナスを間違えないで下さい。故障、液漏れの原因になる場合があります。

※製品を落としたり、無理な力を加えないで下さい。故障の原因になる場合があります。

※トゥルーバイパスの為、INPUT と OUTPUT を逆に接続しても OFF 時には音が出ます。お間違えのない様、お気を付け下さい。

※オペアンプは故障時のメンテナンスの為、ソケットを使用しています。ご自身での交換はお控え下さい。

## ■特徴■

Q.O.O. Blue Edition はハイゲインアンプの様なサウンドを基調にしながら、弾いた時の手応えとしてはもっと繊細です。

その特徴を言葉で言い現わすのは非常に難しく、サブネームの"unreal amp head type overdrive"(架空のアンプヘッドタイプのオーバードライブ)にはそうした新鮮で挑戦的なペダルであるという意味が込められています。音色的には OD-FIVE 2 Xtreme、KS-1 からの流れを踏襲しながら、演奏性の面では音が歪み切る手前の領域に余裕を持たせる事で、ハードだけでなく弱い表現や柔らかい表現も可能になり、より音楽的な演奏が可能となりました。

操作面では TONE,MIDDLE という 2 つのつまみが互いに連携し様々な音色のバリエーションを作ることができます。

## ■電源■

安定化済みの AC アダプタまたはパワーサプライ(DC9V、センターマイナス、2.1mm)あるいは 9V 乾電池が使用可能です。

## ■消費電流■

約 14mA (DC9V)

## ■コントロール■

### ON/OFF

オン、オフのフットスイッチです。オフ時はトゥルーバイパスです。

### GAIN

歪み量を調節します。

### TONE

高域の量を調節します。バランスタイプとなっており、左に絞ると低域が出てきます。MIDDLE つまみとのコンビネーションで音を調整してみてください。

### MIDDLE

中高域の量を調節します。TONE つまみのバランスの低域側のローパスフィルタを動かしており、絞ると低域側の高域が削られていきます。TONE つまみとのコンビネーションで音を調整してみてください。

### VOLUME

出力音量を調節します。

## ■サイズ■

101(W)x120(D)x74(H)mm

## ■重量■

約 430g

